実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和 6 年度
助成団体	公益社団法人日本トライアスロン連合
事業細目名	国際スポーツ会議開催
事業名	トライアスロンカンファレンス
助成金額	1,261,000 円

スポーツ団体スポーツ活動助成（国際スポーツ会議開催）で公益社団法人日本トライアスロン連合が行った「トライアスロンカンファレンス」の実施状況について調査を行いました。

当事業は、競技団体の国際戦略として、強化・普及・組織各セクションで卓越した事業運営を行い、アジアをリードし、国際的にトライアスロンの価値を高め、成長させることをテーマに実施されました。さらに、アジア貢献活動の一環として、アジアトライアスロン加盟各国の協会所属テクニカルオフィシャルや役職員を招き、アジアのトライアスロンの発展に寄与することも目的としているそうです。

■助成の意義

くじ助成を受けたことによって、事業を継続的に実施するための財政的な安定性を確保することができ、その結果、主に国際審判員や競技役員など、アジアの人材育成に繋げることができたそうです。さらに、アジア大会や国際大会における放送権の獲得、日本代表選手の待遇改善など、スポーツを通じた外交的な効果も生まれ、日本の国際的な価値の向上に寄与したとのことでした。

くじ助成を受けられなかった場合は、自己財源および受益者負担、または各国の競技団体からの負担によって対応すること、さらにアジアフェデレーションのデベロップメント事業としての位置づけ、支援を求めることについても検討したとのことです。

■事業効果を高めるための取り組み

初開催である 2023 年度事業の実施結果を踏まえ、2024 年度事業では新たな取り組みとして、事業終了後に、オンライン形式にて国内のテクニカルオフィシャルおよびアジア各国を対象とした報告会を実施したそうです。これにより、参加者の理解度をさらに高めることができたとのことです。

一方で、事業を実施するにあたっては、会場借料費にかかわる予算の確保や各国へのアナウンス及びビザの関係によるスケジュール調整に苦慮したそうです。

■所感

今回「トライアスロンカンファレンス」を調査したことによって、日本のトライアスロン競技が欧米諸国の先進的な取り組みに追いつくための活動を進めており、各国から信頼を得て、事業運営や調整において重要な役割を担っていることを実感しました。今後も継続的な事業が実施され、トライアスロンにおける日本の国際的な価値のさらなる向上を期待しています。

（令和 7 年 11 月 25 日往査）

（写真）トライアスロンカンファレンスの様子	
	